この入試では、高等学校での教科や総合的な学習の時間および課外活動等を通して得た興味や関心、基礎知識をもとに、文学部で特定のテーマを探究する意欲とそのための基礎学力、思考力、表現力をみます。

ことばと人間の探究

求める学生像

- ことばそのもの、または文学、哲学、思想、芸術、スポーツやダンスなど、人間がことばや身体を用いて行う表現活動のいずれかに強い関心のある人。
- 上記の関心のある対象についてより深く考察してみようという意欲のある人。
- 自分が考えたことを論理的な文章に構成して表現することが好きな人、あるいはそうした力を磨く意欲のある人。

入試でみる能力

高校での国語、外国語、歴史、公民、芸術、体育などの学び、または留学などの異文化経験、創作活動や表現活動などの経験を通じて、ことばや身体およびそれによる人間の表現活動に関する基礎的な知識を備え、そうした知識をもとに自ら考えたことを文章で表現する能力を身につけていること。

社会と人間の探究

求める学生像

- 経済的格差と社会文化的対立の拡大を背景に、社会的公正や多様な人々の共生と包摂に強い関心を寄せる人。
- さまざまな社会を視野に入れ、社会調査やフィールドワークなど、課題にアプローチするさまざまな方法を学び、社会的共生と包摂について学術的に探究したいと考える人。

入試でみる能力

高校での公民、地理歴史の教科や総合的な学習、または課外活動や校外活動などを通じて、多様な人々の共生と包摂の問題について基礎的な知識や思考力を身につけていること。

地域と環境の探究

求める学生像

- 地域が抱える課題や環境・災害に関する問題について、文系・理系の枠組みにとらわれず、多面的な考察・思考ができる人。
- グローバルかつローカルな視点を持ち、将来、社会・地域貢献や国際協力などの活動に関わろうとする人。
- フィールドワークを通じて、地域の諸問題に積極的に関わろうとする人。

入試でみる能力

高校での地理歴史、公民、外国語などの教科や総合的な学習、または社会・地域活動を通じて、社会・文化・地域・環境を総合的にとらえる基礎的な力を身につけていること。

「探究」の道すじ

入学前 合格後から「探究」の営みが始まります。合格者には入学前の指導をします。

1年次 テーマごとの推奨科目にしたがって「探究」をします。

2年次以降は、それぞれの学科に所属しながら「探究」を続けます。テーマごとの分属は以下のとおりです。

2年次

言語文化学科または人間科学科

3～4年次の履修コース

日本アジア言語文化学コース
ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コース
教育学・人間学コース

2年次

人文社会学科または人間科学科

3～4年次の履修コース

社会学コース
教育学・人間学コース
心理学コース

2年次

人文社会学科

3～4年次の履修コース

地理学コース
社会学コース